

平成24年度

小・中学生フォーラム in 西早稲田中学校



新宿区では、毎年、小・中学生と中山区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。

このフォーラムは、子どもたちが新宿のまちに関心と愛着を持って成長する礎とするとともに、子どもたちの意見を区の施策の参考にすることを目的としています。

今年度は「誰もが安全・安心に暮らせるまち新宿」を基本テーマに、小学校2校、中学校1校で開催しました。

6月28日(木)は、西早稲田中学校(戸山3-20-2、校長:三町章)の3年生112名が、「地震・津波・原発」という個別テーマを設定し、区長と意見を交換しました。

初めに、「地震」「津波」「原発」について、グループごとに学習成果が発表されました。「安全なまちをつくるには、日ごろの備えが大切」「東日本大震災の大津波のときの対応から、避難訓練の大切さを知った」「自然エネルギーを活用するとともに、積極的に省エネルギーに取り組もう」などの積極的な意見が出されました。

続いて、区長との意見交換では、「災害が起きたとき、自分たち中学生が力になれることはなんですか」との質問があり、区長は「誰かの役に立つのはとても素晴らしいこと。若い人の力は希望です。もし災害が起きたら、慌てず安全な場所で待機しましょう。まず、自分の命を守り、みんなで助け合って最善を尽くしてください」と応じました。

生徒からは、前向きな意見や質問が次々と出され、大変に有意義で充実したフォーラムとなりました。

